

2009 年度 第 3 回 JMRC 東北ダートトライアル専門部会 議事録

JMRC 東北ダートトライアル部会事務局

日時：2010 年 2 月 21 日（日）14:00～16:00

会場：パレット大崎（大崎生涯学習センター）研修室 1

出席者：柳本弘信(宮城)，日向俊男(青森)，野口誠(青森)，角濱秀樹(青森)，高橋泰志(岩手)，
伊藤久(秋田)，竹村由彦(秋田)，淀川信一(秋田)，佐藤政一(宮城)，小林明(山形)，
須田行雄(福島)，佐藤秀昭(福島)，柳本知子(事務局)

- 議題：1) 2011 年 JMRC オールスターダートトライアルの東北地区開催について
2) 2010 年東北ダートトライアル選手権の共通規則書について
3) 現状の問題点、振興策、その他

議事録 柳本部会長が議長にて会は進行した。

まず、先日 2 月 3 日に行われた JMRC 全国進行事業委員会での内容について柳本部会長より報告がされた。

議題 1、2011 年 JMRC オールスター開催について、事前に各コース・主催者に相談等をしていたが、MSSP より 2011 年後半は改修が入るので引き受け出来ないとの回答あり、MSSP での開催は困難な状況。

切谷内での開催については、やれなくはないが、台数の確保が難しい。他地区の地区選を追っているレベルの選手には距離的に厳しいとの意見あり。

結論として今回は東北地区での開催は見送ることに決定。

議題 2、共通規則書について

【第 17 条 7)参加申込締切日を超過した場合、遅延 1 日につき千円の遅延料を参加料に加えて申し込むこと。】

について、半年前に比べて景気も悪く、郵便事情の悪い地域もある。少々上から目線なルールなので、見直してはどうかとの意見が出た。

この件について、遅延料の徴収が目的ではないが、千円払えば遅れても良いというような認識をされる方を防ぐため、受理されない場合もあることを明記することに。

受理書を出す関係上、締切が遅くなると大変。締切日を統一した方が選手にも分かりやすく、意識付けされるのではないか。

主催側として万が一締切に間に合わない場合でも、FAX やメール等で意思表示が欲しい。

結論として、

- * 締切日を前週の金曜日に統一。
- * 締切に遅れた場合は遅延料千円。1 日につきの部分は省略。
- * 締切に遅れた場合、受付しない場合もある旨を追記。

JMRC 会員以外の扱いをどうするかについて
現時点、会員かどうかの判断が難しい為、今年度は大会受付時に JMRC 会員証の提示を義務付けることにする。

補足書【第 6 条 4）大会当日受付時に会員証の提示が必要】を追記。

議題 3、クラス区分について

来年度に向けて、地区の事情にあったクラス区分を作成したい。S1500 & PN クラスの振興、SA と SC の統一、古い車の救済策を含め、次回部会まで各地区で話し合ってください。

部会と主催者会議について

カレンダーを決める時には各県の委員が声かけをして前年主催実績のクラブにも連絡をする。

今年度の収支報告について柳本部会長より説明がなされた。

次回の部会は、8 月頃開催予定とし、閉会した。